

C O N T E N T S

- 【トピックス】「正しい目標管理の進め方」オンデマンド印刷
【1】 職場を考える(70) 【無目的繰り返し行動の功罪】
【2】 生き生き施設づくり(61) 【光熱費問題】
【3】 信頼のある職場(70) 【やります】
【4】 少年硬式野球チームのコーチと目標管理(80) 【敗者復活！】
【5】 連載コラム 【伝統水道(集落水道)】

仕事帰りに立ち寄った古本屋さんで和本が積み上げられていました。順番に見ていくと、戦前の小学校の教科書、謡曲の本などの下に、表紙になにも書かれていないものがいくつもありました。中味から考えると、宗門人別改帳と五人組帳と思われます。和紙に筆書き。丁寧な文字で書かれています。手に取って眺めていると、この本を書かれた人を身近に感じました。博物館で見るときとは全く異なる気持ちの動き。新鮮な体験でした。

さて、今月もメールマガジンをお送りします。ご笑覧いただければ幸いです。

中嶋 哲夫

【トピックス】

中嶋哲夫著「正しい目標管理の進め方」が、amazonからオンデマンドで印刷できるようになりました。直接ご注文いただきましたら、2～3日でお手元に届くようになりました。

【1】 職場を考える(70)

【 無目的繰り返し行動の功罪 】

私たちの毎日の行動の多くは、無意識に行われています。いちいち作業の目的ややり方を考えずとも、適切な行動ができています。例えば、歯磨きをする時に、いちいち「歯を磨く目的」を考える人はおられないでしょう。いつもの通りに磨いているはずで

このような無目的な繰り返し行動には功罪があります。功は、いちいち考えなくても一定の品質で行動ができること。罪は、より効果的な方法を考えず、最適ではない可能性のある行動を繰り返すこと。場合によっては、マナーであったり、我流の悪癖であったりするわけです。生活習慣病は、無目的繰り返し行動の蓄積結果の一例です。無目的繰り返し行動の罪は、私たちの可能性を大きく制約します。

また、無目的繰り返し行動は、自分にとって重要なことほど、そうなりやすいようです。呼吸や食事の仕方は生きる上で必須ですが、健康に良い呼吸法や食事のやり方を考え、実践している人は少ないでしょう。仕事で入手したちょっとした情報には、重要な意味が含まれている可能性があります。しかし、それを良く考えた上で処理する人も少ないようです。パソコンのキーボードも身近ですが、速く正確にキータッチする方法を意識している人も少ないようです。上司への報告も、相手が知りたいことを考えないまま、自分流に報告する。主観的には効率的ではあっても、我流の悪癖によって効果が下がるマナー状態の可能性もあります。

前回述べた、職場の仲間と目標項目について論じあう作業は、今やっている作業のそもそもの目的を考えることに通じ、日常の無目的繰り返し作業から脱却する機会を作っているとも言えるわけです。

中嶋

【2】 生き生き施設づくり(61)

【 光熱費問題 】

前回に続いてまたお金の話で恐縮ですが、今回はガス代、電気代。1年前の同じ時期に比べると、130%~160%割高で推移しています。経営的には、収入面ではコロナ感染拡大に伴う利用者減による減少、支出面では慢性的な人材不足を解消するために採用の費用がかさむ中での、光熱費の高騰で、一層の厳しさを増しています。光熱費高騰対策の難しさは、内部努力でとれる対策が限られていることです。まず、価格に転嫁することができません。安い事業者に乗り換えることも現実的に難しく、たとえ今安くてもこの先値上げがないという保証はありません。結局、節約を考えることになります。もちろん、生活の質を下げないことが大前提になりますから、知恵の出どころです。経済産業省や東京都も省エネルギー推進の観点からガイドブックや指針を出していますので、それらも参考に現場で検討開始です。ただ、電気ガス価格の上昇が一過性のものでなく傾向的なものであるとすれば、現場の知恵にも限度があります。経営としても、光熱費以外の諸コストの上昇や恒常的な人材不足を見据えて、事業の継続性をいかに担保してゆくかを考えていかなければなりません。

パートナー・三宅敬司

【3】信頼のある職場(70)

【 やります 】

これが役所言葉というものか、と感心した（皮肉です）文書を見せてもらいました。知人の経営する法人が、監督官庁の明らかな過失で損害を被ったことに対する善処を繰り返し求めてきて、やっと担当官から返ってきた回答の全文が以下です。「現在、多面的な視点で検討を進めているところです。検討に時間を要しており大変恐縮ですが、しばらくお時間を頂戴いただきたくご承知おき願います。どうぞよろしくお願いいたします。」要するに待ちなさいということだけで、いつまで待てとも、何を待てともまったくわからないほぼゼロ回答です。ファイティングポーズはとるけれど、ファイトはない（かもしれない）と、苦笑しました。しかし、わが身や周辺を振り返ってみると、似たり寄ったりの言説があるのに気がつきます。その代表的なものの一つが「やりたいと思います」。「やります」ではないのです。実務家として信頼される人は「やります」「やりません」と言い、「やりたいと思います」とはあまり言わないことにも気がつきました。

パートナー・三宅敬司

【4】少年硬式野球チームのコーチと目標管理(80)

【 敗者復活！ 】

今年も8月の卒団式を終え、新チームとしての活動開始。一昨年全国大会で初の決勝の場に立ち、準優勝をしたのですが、昨年のチームは残念ながら全国大会へのキップはつかめず、地区大会で終わってしまいました。最上級生である中学1年生が少なかったこともあり、6年生の選手も主力として頑張ったのですが、1学年の差は簡単には埋まらなかったというのが正直なところ。ただ、今年は経験を多く積んだ6年生が来年春中学1年生となり、全国から世界大会へとコマを進めてくれることを信じてチーム一丸でスタートを切りました。本当の本番は来春の世界大会へと続く大会ですが、新チーム最初の公式戦、秋の全国選抜大会への出場権をかけて地区大会が始まりました。個人的には昨年の経験を活かし、力は一歩他チームをリードしているのでは？と考え、余裕の観戦！ところが・・・三つ巴（3チームのリーグ戦）の初戦、まさかの5対8で敗戦・・・

ミスもあり、大事なところで、あと一本が出ず3点差で負け・・・全国大会へのキップは1枚だけですので、初戦で負けるチームが出場など難しいと“私は”諦めモードに・・・。

ところが、同日に行われたリーグ戦2戦目では13対0と完封勝利、投打・守備含めて1試合目とは大違い・・・リーグ戦なので、残る我がリーグが対戦した2チーム同士の戦いで初戦に敗れたチームが負けて、3チームが1勝1敗で並べば、失点率が一番低いチームが勝ち上がれるので、心の中で先ほど勝たせていただいたチームを応援しながらの観戦。結果はなんと、16対4で3チームが1勝1敗で並び、失点率の結果、我がリーグが勝ち上がることに！

その後は準決勝で11対10と接戦を制し、決勝も4対3と、これまた緊迫する試合を絶え、見事優勝！10月29日～30日に浜松で行われる全国選抜大会へコマを進めることができました。

しびれる試合ばかりで、選手達も成長したことと思います。やりました！優勝して全国を狙おうと考えていた矢先、いきなりの敗戦にも落ち込むことなく、必死に目の前の試合に集中して、1戦1戦成長した選手にアッパレ！一方の私・・・初戦敗退で、ああ・・・ここで敗退か・・・と頭をよぎってしまった。(笑)

経験や確率で物事を予測し過ぎてしまったことを深く、深く・・・反省。喝(カツ！)

皆さま、職場でも経験や確率で決めつけてしまうこと、ありませんか？
時には、敗者復活することもあるんですね！
先々も大切ですが、目の前のことへの集中！そこが肝のようです！
イケメンコーチ

【5】連載コラム

【 伝統水道（集落水道） 】

毎年お邪魔して雪遊びを楽しむ地域に湧水を自然流下させる水道があります。湧水をそのまま家庭に引き込み、各家庭は公営の水道を飲食用、湧水水道を生活用水用として使い分けています（ちなみに、消毒や殺菌をしないものは、水道法上は水道を言わないそうです）。その水道が近々100周年を迎えるので、資料の整理を手伝うことになり、大正時代の文書を読んだり、関係する歴史を調べたりしています。経緯を調べると、先人達が感染症対策として自力で湧水水道を作られたと推定できます。川水の利用による赤痢やペストの流行を食い止めるため、水質の良い源泉の水を引く。地形の高低差を利用して、一定の水圧を確保し、100軒近くの家に配水する土木技術を持っていたこと、同じ水を段階的に何度も利用し、最後は池の鯉に有機物を除去させてから農業用水として活用する無駄のなさ。感心しながら学習を進めています。

もし、湧水水道（消毒なし）をご存じの方があれば、情報をいただけるとありがたいです。

中嶋

◆◇MBO(目標管理)実践支援センターの考え方

MBO(目標管理)実践支援センターはMBO(目標管理)を組織内で展開するためのノウハウを蓄積し、人事担当者に提供するためのセンターです。営利事業と非営利事業を組み合わせてこの機能をはたしていくつもりです。
<http://www.mbo-mcp.com/>

◆◇

 編集・発行／MBO(目標管理)実践支援センター
代表／中嶋哲夫 <http://www.mbo-mcp.com/>
事務局／(株)MC&P TEL:06-4706-3311

●最後までお読みいただきましてありがとうございます。
このメールマガジンは、センターの講師陣が出会った方々に感謝の気持ちを込めて送らせていただいています。
もし、ご関心のない場合には、ご面倒ですが解除の手続きをお願い申し上げます。

●このメルマガを読んでもらいたいお知り合いを是非ご紹介ください。

●投稿または配信停止を希望される場合は、
下記「お問い合わせフォーム」にて、「MBO投稿」または「MBOメルマガ配信停止希望」とご記入の上、送信願います。
<https://secure.mcp.co.jp/contact.html>

●このメールアドレスは配信専用となっております。
返信いただいても対応はいたしかねますのでご了承ください。
ご連絡は下記のアドレスまでお願いいたします。
mbodoor@mbo.mcp.co.jp

※本メールの無断転載・複製を禁じます。